

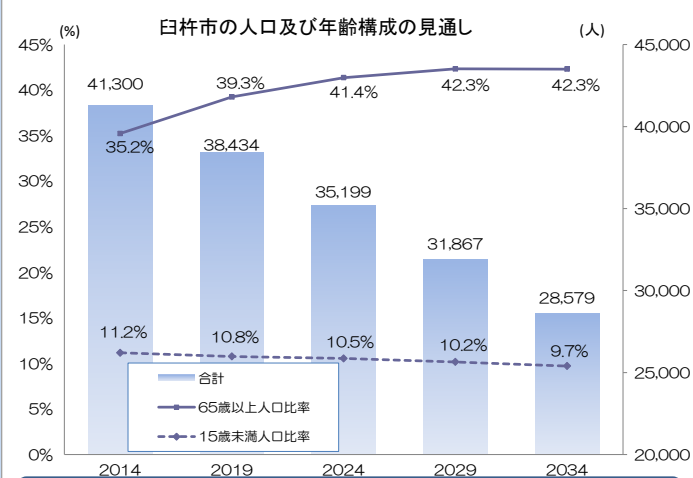
臼杵市版人口ビジョン

人口ビジョン策定にかかる現状把握分析

臼杵市は、高齢化率が既に35%を超えており、人口も減少局面。この傾向は、今後も続き、5年後には高齢化率は40%、20年後には、人口も3万人を割ってしまう。これまで、全国に先駆けた高齢化の先進地と捉え、高齢化率40%時代の地域づくりを行ってきた。しかし、若者世代の減少や地区人口の過度な減少を踏まえると今、まさに、人口減少問題を市の最大の重要課題と捉え、少しでも是正できるよう、取り組みを進めていくべき。

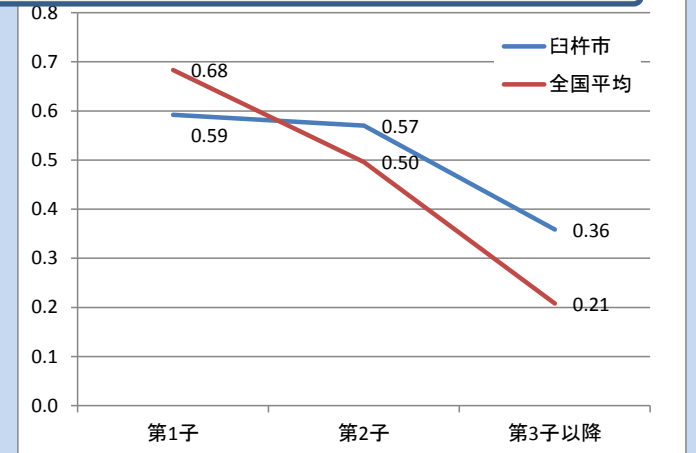
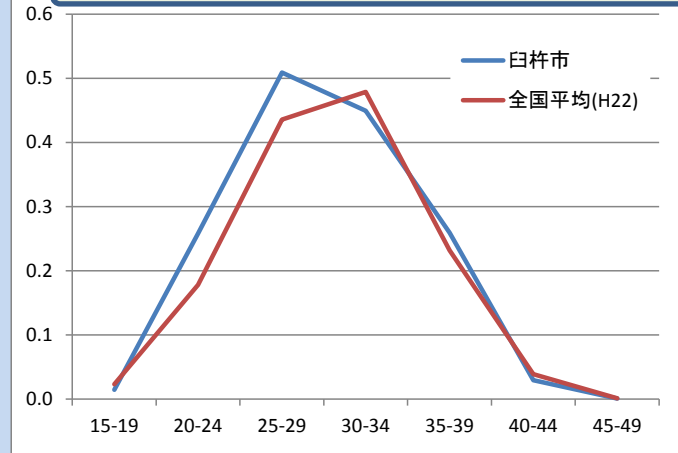
人口減少の流れを変えるためには、①(出生率向上)子どもを産み育てやすい環境を整え、子育て世代が希望数子ども数を産めるようにする、②(人口流出抑制)若い世代を中心に、移住定住策により都市部からの流入を増やすことに加え、隣接する大分市に流出している若者世代が、臼杵に住みたいと思えるような環境を整える。

人口分析例(抜粋)

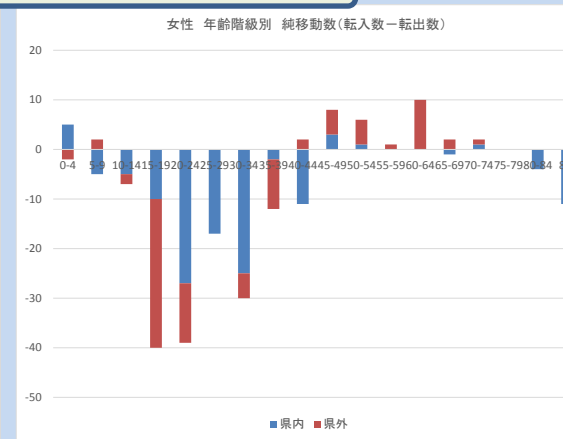
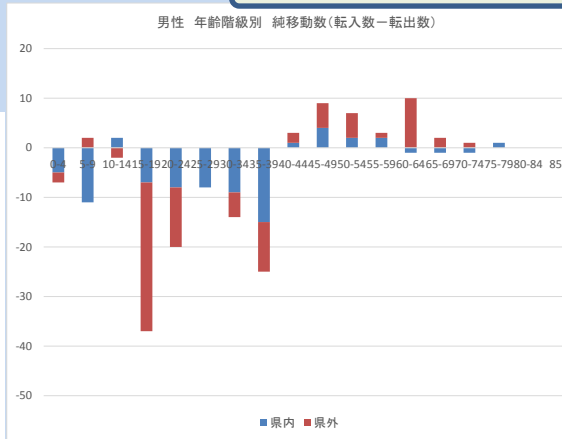


10年後には高齢化率40%の時代に

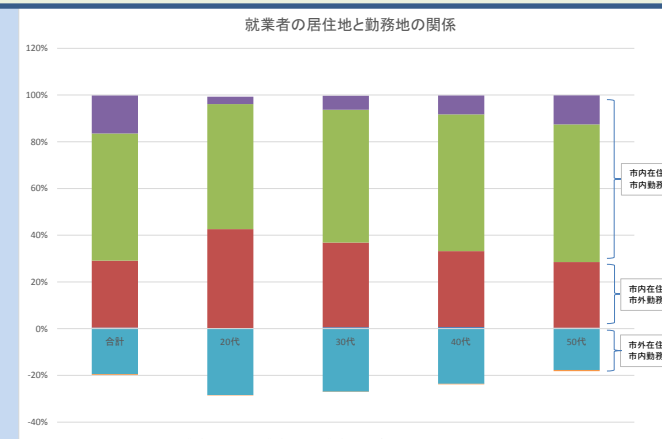
出生率は県平均並み、しかし、第1子出生率が低い。県平均、全国平均よりも未婚率が高い



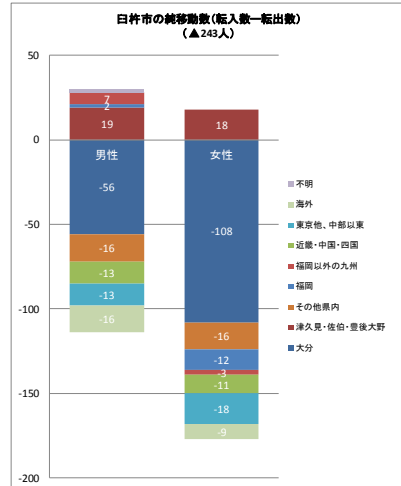
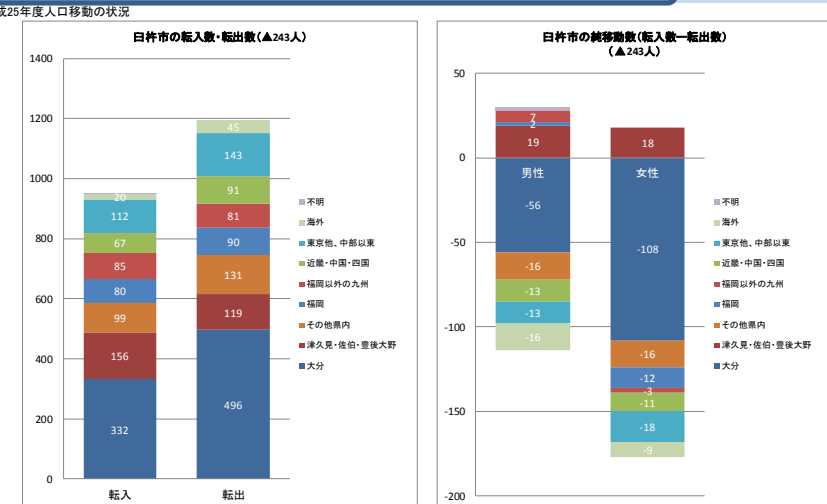
子育て期の30歳代になっても流出が続く



市内の企業に市外から通っている人が多い



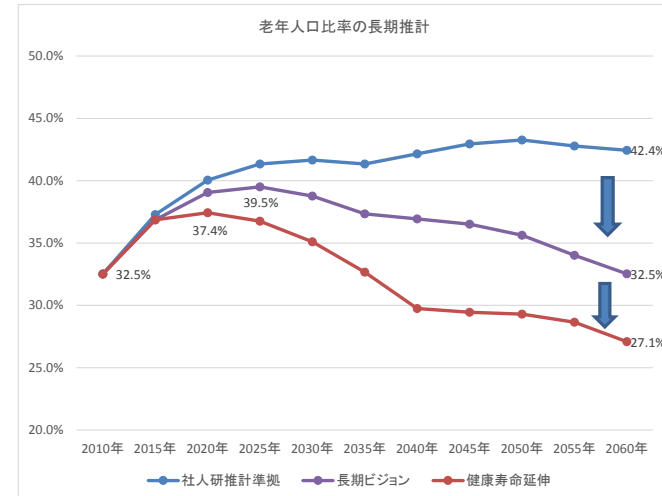
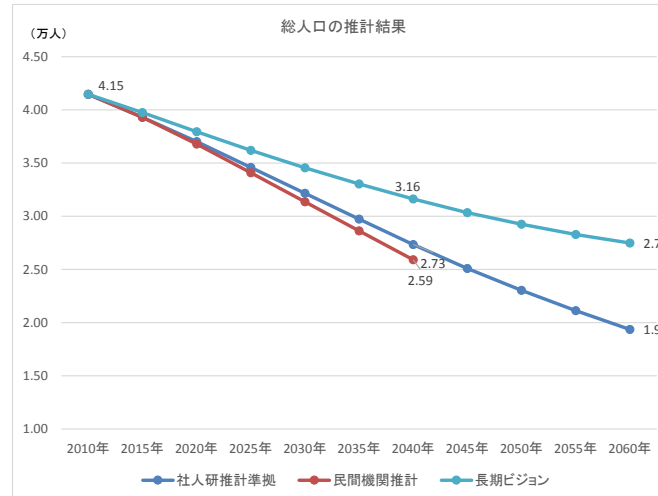
人口流出の約6割が大分市へ



人口や経済に関する様々な分析とシミュレーションによって、数値目標を設定
若い世代の希望が実現する環境を整え、**合計特殊出生率は平成42(2030)年で2.0程度、平成52(2040)年で2.3程度に**
人口減少の流れを変え、**若い世代を中心に年間90人程度(45世帯)、流出が少なく、または流入が多くなる**

臼杵市がめざす人口ビジョンと総合戦略の策定に向けて

- 現在4万人程度の臼杵市の人口は、放置しておけば、50年後には2万人を下回るこれを、諸施策を講じることで、2.75万人を維持できる。機械的に100年後を見通すと、人口は0.75万人まで減ってしまうところが、2.5万人程度で維持できる(100年後も持続可能)
- 出生率の上昇と若者世代の流出が減ることで、人口構成も若返りが見られ50年後には今よりも高齢化率が下がる。さらに、健康寿命の延伸の取り組みを行うことで、地域で支えられる人が減り、支える人が増えることで活力が生まれる
- 総合戦略の策定にあたっては、行政だけでなく、議会、商工関係者、金融機関、大学など様々な連携の下で展開していけるような事業を盛り込んでいく



臼杵市まち・ひと・しごと創生総合戦略(「人口ビジョン」「総合戦略」)の全体像(案)

◆人口ビジョン

中長期展望
(2060年を視野)

人口減少
問題の克服

◎2060年:
27,500人
(減少率3割強)

現状のままで
の見通し:
19,300人

◎2030年:
出生率2.0
2040年:2.3

現状の出生率:
1.5

◎若い世代を中
心に年間90人程
度(45世帯)流出
減少

日本の心が息づくまち臼杵「おだやかさとたくましさ」を未来へつなぐ
100年後も持続可能なまちをめざして

将来の
まちの
姿

臼杵市の
理念

●安心して子どもを産み、
子育てでできる環境づくり

●うすきの資源を活かした
産業の振興

●定住・移住による
「うすき暮らし」のすすめ

臼杵市総合戦略の重点プロ
ジェクト(政策成果目標及
び数値目標)

(Ⅰ)地方にしごとをつくり、
安心して働けるようにする

◇若者の安定した雇用創出数:
2020年までの5年間の累計で300人

◇1人あたりの生産性:
年2%程度の成長率

(Ⅱ)地方への新しいひとの
流れをつくる

◇臼杵市から都市部へ転出:
50人減少(2020年時点、2013年比)
うち大分市を中心とする県内への
転出:30人減少

◇都市部から臼杵市への転入:
40人増加(2020年時点、2013年比)
うち大分市を中心とする県内から
の転入:20人増加

(Ⅲ)若い世代の結婚・出
産・子育ての希望をかなえ
る

◇地域における子育ての環境や支援へ
の満足度が高いと考える人の割合:
50%以上(2013年30.0%)

◇30~34歳未婚率:
男性44%、女性34%に引下げ
(2010年男性48%、女性38%)

◇40歳代前半の既婚女性平均子ども数
(2030年):2.24人(2014年2.02人)

(Ⅳ)時代に合った地域をつ
くり、安心な暮らしを守ると
ともに、地域と地域を連携す
る

◇平均寿命:
男性81.03歳 女性88.00歳
(2013年男性79.06歳、女性86.69歳)

◇健康寿命:
男性78.53歳 女性82.45歳
(2013年男性76.28歳、女性80.52歳)

◇臼杵市の満足度評価:70.0点
(2013年市民意識調査結果68.6点)

◆総合戦略(平成27年度~31年度の5か年)

※KPI...Key Performance Indicator(重要業績評価指標)の略

主な施策及び業績評価指標(KPI※)

1. 臼杵の資源を活かしたほんまもん農業・漁業・林業・商業・工業の振興、雇用の拡大
KPI:若者の安定した雇用創出数:年間30人
1)「有機の里うすき」の実現プロジェクト
2)自然エネルギー資源を活用した循環型の臼杵づくり
3)豊後水道の恵み、ほんまもん漁業の振興
4)400年以上の歴史を育んできた商業の町の再興
5)地場に力を注いできた100年企業と新規企業(産業)の相乗効果による経済活力

2. ふるさと「うすき」を全国に、そして世界に知ってもらうための戦略
KPI:若者の安定した雇用創出数:年間10人(観光振興を含めて)
1)「うすき」にあるものを発信し、臼杵と人をつなぐ

3. 臼杵ブランドの確立(6次産業化の推進)
KPI:若者の安定した雇用創出数:年間20人
1)特産品の開発・販路拡大
2)「食」と「健康」をつなぎ、観光産業へ寄与する事業推進

1. ふるさと臼杵U I Jターンによる「うすき暮らし」の推進
KPI:市外から臼杵への転入移住者数:年間40人以上増加
1)移住・定住者居住支援事業
2)ふるさと臼杵U I Jターン推進事業(臼杵に移住したくなるプロジェクト)
3)空き家バンク事業

2. 観光戦略推進による交流人口アップ
KPI:観光客人数:1割増、外国人観光客人数:2割増(5年後)
1)歴史・文化・自然環境など地域資源の魅力発信
2)おもてなし環境づくり

1. 安心して産み育てる「臼杵で子育て中」の充実
KPI:臼杵で子育てしたいと思う親の割合:90%(2019年)(現在:子育て環境への不満27.5%⇒10%)
1)子育て満足度アッププラン
2)働くママ・パパ応援プラン
3)「臼杵産」安心安全でおいしい食材で育つ「健やか臼杵っこ」

2. 夢と希望を叶える婚活の推進
KPI:年間婚姻数20組(対2013年比)、
30~34歳未婚率(2020年):女性34%、男性44%(各2010年比▲4%)
1)夢と希望を叶える婚活プロジェクト

3. 学校・家庭・地域で心のかよいう交流を通して「生きる力」を身につける学びの推進
KPI:全国学力テスト小学校・中学校偏差値:55
「臼杵が好き」と言える子どもの割合:90%(ともに2019年度)
1)誠実にたくましく「生きる力」を身につけるための教育の実施
2)ふるさと臼杵に誇りと愛着・希望を持った「臼杵大好き臼杵っこ」を町全体で育てる教育の実践

1. みんながつながり支えあう地域の絆づくり
KPI:地域主体の活動回数:現在の1.5倍(現状 約580回/年)、災害時要援護者の把握:100%
認知症サポーターの数:1万人(2014年度末4570人)、
介護保険認定率:2%改善(2013年度末18.9%)(いずれも2019年)
1)地域内の交流・地域間の交流の促進
2)医療ITインフラを活用した医療保健介護サービスの充実
3)「食」と「健康」を通じた生活習慣の改善
4)高齢になっても安心して暮らせる基盤整備

2. 大学や企業等との連携を強化・推進した地域の絆づくり
KPI:大学や企業との連携に関わった事業:2割増(現在:10事業)(2019年)
1)臼杵にある地域資源を活用した連携
2)大学や企業の新たな風を取り込み、地域を活性化

3. 地域と地域を連携し、臼杵に人が集まる取組み
KPI:四国からの観光客数:○割増、関西からの観光客数:○割増
大分市との公共交通の利用者数:○割増(いずれも今後調整)
1)数百年にわたって受け継いできた歴史や文化を通じた市町村間の連携
2)九州・四国など広域で地域をつないで魅力を発信
3)地方中核拠点都市構想により、大分市を中心とした広域行政の実現

平成26年度先行型提出分 事業 (14事業)

①若者、女性等による創業支援空き店舗活用事業
H28年3月 空き店舗活用件数5件

①~③地場企業事業拡大及び新規企業立地促進事業
H28年3月 新規進出企業1件、事業拡大企業2件

①臼杵ブランド開発支援事業
H28年3月 新たに開発した特産品2件(31年度目標10件)
②食品産業地域連携推進事業
H28年3月 機械化による事業拡大事業者数1件

①若年夫婦家賃補助 H28年3月 若年夫婦移住者数20世帯
②子育て世帯転入補助 H28年3月 子育て移住者数20世帯
③定住促進住宅取得助成 H28年3月 移住者数8世帯
④Uターン世帯定住促進住宅リフォーム補助 H28年3月 移住者数2世帯
⑤3世代ファミリー定住支援住宅取得・改修補助
H28年3月 3世代ファミリー移住者数5世帯

①~④ふるさと臼杵U I Jターン推進事業
H28年3月 移住者数 10人

②子育て総合支援センター事業
H28年3月 子育てで孤立していると感じる親の割合10%(31年度目標5%未満)
(現在:就学前の親16.2%、小学校13.7%)
③子ども医療費の軽減拡充
H28年3月 子育て支援の中で医療費を充実させてほしい小学校の親の割合30%
(現在32%、平成31年度25%)
⑤おおい子育てほっとクーポン
H28年3月 臼杵で子育てしたいと思う親の割合80%
(現在:子育て環境への不満 27.5%)
⑧子どもの遊び場リニューアル調査
H28年3月 子育て支援の中で公園を充実させてほしい親の割合:35.0%
(現在38.4% 31年度目標25%)

※「まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、人口減少・少子化対策・雇用創出に効果的である事業を積極的に考え戦略としていきます。

※「まち・ひと・しごと創生総合戦略」はソフト事業を主として目的と業績評価指標(KPI)の記載が必要です。